

全国一般全国協

2018年1月4日 No.140
 全国一般労働組合全国協議会
 編集発行人 渡辺啓二
 東京都港区芝2-8-13 KITANビル3F
 TEL03-6779-8382 FAX03-6453-7857
 URL:http://www.nugw.jp/
 Email:nugw@nugw.jp

大坂労働局が「無期滞
 れの雇止めとクーリング
 は違法」の通告書を、12
 月19日付で法人に交付し
 た。

東大阪市にある樟蔭学
 園では、無期義務回避で、
 5年目直前の一斉雇止め
 や、半年間のクーリング

【義務的離職】を強制し
 てきている。一時離職に
 同意しなかった講師には、
 2017年度末の雇止め
 通告も続いている。

ゼネラルユニオンは、
 学園への撤回要求と回交
 申入れをしたが、「来年
 度の雇用の議題では、回
 交は応じない」などの労
 組法違反・不当労働行為
 さえ連発されている。

ゼネラルユニオンは、
 樟蔭学園・福山学園・東
 京大等の労働契約法違反
 で、厚労省・文科省とも
 協議し、各県労働局への
 「労契法違反」の申立を
 開始し、今回、大阪労働
 局としては、前例のない、
 異例の「法違反通告書」
 発令となった。

12月16日、ヤサカ本社
 へヤサカ交通労働組、ユニ
 オンネットワーク京都な
 ど総勢56名で抗議行動を
 行ないました。当該のヤ
 サカ交通労働組は61名の組
 合員のうち30名前後が参
 加しました。

年初頭から取り組んで
 いる組合員への「ひき逃
 げ事件でつち上げ謝罪」
 と、ヤサカタクシード社
 統合からのヤサカ交通の
 排除、実質上の会社整理
 攻撃に対する抗議と申入
 れをおこないました。

ヤサカ本社は、以前か
 らタクシード事業の効率化
 のためにグループ内タク
 シード社の統合をもくろ
 んでいたのですが、労働
 組も強く労働条件がグルー
 プ内では高い、ヤサカ交
 通の労働条件切り下げは
 不可欠であり、それがヤ
 サカ交通労働組攻撃の根
 源です。

この一年で、第2組合
 をおいつめ、ヤサカ労働
 攻撃の中心人物だったヤ
 サカ本社の役員を退任に
 追い込むなど、ヤサカ交
 通労働組は大きく前進し
 ています。

いよいよヤサカ交通内
 部で闘うだけではなく、
 統合による労働条件切り
 下げを許さず、グループ
 内他社の労働者の組織化
 に向けて本格的な第一歩
 を踏み出しました。

交は応じない」などの労
 組法違反・不当労働行為
 さえ連発されている。

ゼネラルユニオンは、
 樟蔭学園・福山学園・東
 京大等の労働契約法違反
 で、厚労省・文科省とも
 協議し、各県労働局への
 「労契法違反」の申立を
 開始し、今回、大阪労働
 局としては、前例のない、
 異例の「法違反通告書」
 発令となった。

2017年11月25日、
 栃木県の竹中労組と群馬
 県の昭電労組との交流学
 習会が昭電労組事務所
 で開催されました。

会社の事業内容の説明
 や自己紹介をしながら、
 労組活動報告、工場見学、
 安全衛生活動について話
 し合いました。

学習内容は、「働き方改
 革は働き方改革」と題
 する講義を嶋田中執より
 受けました。過労死白書
 の過労死・過労自殺につ
 いて、必ず要因があり、
 前兆があるので、職場環
 境を変えることが出来れ
 ば必ず防ぐ事ができると
 いうこと。若者を取り巻
 く労働環境の変化につい
 て、長時間労働により、
 過労となり、自殺に追い
 込まれた事件。非正規雇
 用の増加、政府や財界の
 要望に応じた「働き方改
 革」では長時間労働は解
 消されず、健康や命、家
 族や社会における「生活」
 そのものが破壊されてし
 まうこと。長時間労働社
 会を見直し、いのちと健
 康を守り、一日8時間労
 働で生活できる賃金が必
 要である、と学びました。
 学集会后に団子を食べ
 ながら交流しました。

(昭電電気精製労働組
 委員長 榎野皮謙)

11/25 竹中労組と昭電労組との
 交流学習会を開催

12月16日、ヤサカ本社
 へヤサカ交通労働組、ユニ
 オンネットワーク京都な
 ど総勢56名で抗議行動を
 行ないました。当該のヤ
 サカ交通労働組は61名の組
 合員のうち30名前後が参
 加しました。

年初頭から取り組んで
 いる組合員への「ひき逃
 げ事件でつち上げ謝罪」
 と、ヤサカタクシード社
 統合からのヤサカ交通の
 排除、実質上の会社整理
 攻撃に対する抗議と申入
 れをおこないました。

ヤサカ本社は、以前か
 らタクシード事業の効率化
 のためにグループ内タク
 シード社の統合をもくろ
 んでいたのですが、労働
 組も強く労働条件がグルー
 プ内では高い、ヤサカ交
 通の労働条件切り下げは
 不可欠であり、それがヤ
 サカ交通労働組攻撃の根
 源です。

この一年で、第2組合
 をおいつめ、ヤサカ労働
 攻撃の中心人物だったヤ
 サカ本社の役員を退任に
 追い込むなど、ヤサカ交
 通労働組は大きく前進し
 ています。

いよいよヤサカ交通内
 部で闘うだけではなく、
 統合による労働条件切り
 下げを許さず、グループ
 内他社の労働者の組織化
 に向けて本格的な第一歩
 を踏み出しました。

交は応じない」などの労
 組法違反・不当労働行為
 さえ連発されている。

ゼネラルユニオンは、
 樟蔭学園・福山学園・東
 京大等の労働契約法違反
 で、厚労省・文科省とも
 協議し、各県労働局への
 「労契法違反」の申立を
 開始し、今回、大阪労働
 局としては、前例のない、
 異例の「法違反通告書」
 発令となった。

2017年11月25日、
 栃木県の竹中労組と群馬
 県の昭電労組との交流学
 習会が昭電労組事務所
 で開催されました。

会社の事業内容の説明
 や自己紹介をしながら、
 労組活動報告、工場見学、
 安全衛生活動について話
 し合いました。

学習内容は、「働き方改
 革は働き方改革」と題
 する講義を嶋田中執より
 受けました。過労死白書
 の過労死・過労自殺につ
 いて、必ず要因があり、
 前兆があるので、職場環
 境を変えることが出来れ
 ば必ず防ぐ事ができると
 いうこと。若者を取り巻
 く労働環境の変化につい
 て、長時間労働により、
 過労となり、自殺に追い
 込まれた事件。非正規雇
 用の増加、政府や財界の
 要望に応じた「働き方改
 革」では長時間労働は解
 消されず、健康や命、家
 族や社会における「生活」
 そのものが破壊されてし
 まうこと。長時間労働社
 会を見直し、いのちと健
 康を守り、一日8時間労
 働で生活できる賃金が必
 要である、と学びました。
 学集会后に団子を食べ
 ながら交流しました。

(昭電電気精製労働組
 委員長 榎野皮謙)

11/25 竹中労組と昭電労組との
 交流学習会を開催

12月16日、ヤサカ本社
 へヤサカ交通労働組、ユニ
 オンネットワーク京都な
 ど総勢56名で抗議行動を
 行ないました。当該のヤ
 サカ交通労働組は61名の組
 合員のうち30名前後が参
 加しました。

年初頭から取り組んで
 いる組合員への「ひき逃
 げ事件でつち上げ謝罪」
 と、ヤサカタクシード社
 統合からのヤサカ交通の
 排除、実質上の会社整理
 攻撃に対する抗議と申入
 れをおこないました。

ヤサカ本社は、以前か
 らタクシード事業の効率化
 のためにグループ内タク
 シード社の統合をもくろ
 んでいたのですが、労働
 組も強く労働条件がグルー
 プ内では高い、ヤサカ交
 通の労働条件切り下げは
 不可欠であり、それがヤ
 サカ交通労働組攻撃の根
 源です。

この一年で、第2組合
 をおいつめ、ヤサカ労働
 攻撃の中心人物だったヤ
 サカ本社の役員を退任に
 追い込むなど、ヤサカ交
 通労働組は大きく前進し
 ています。

いよいよヤサカ交通内
 部で闘うだけではなく、
 統合による労働条件切り
 下げを許さず、グループ
 内他社の労働者の組織化
 に向けて本格的な第一歩
 を踏み出しました。

11/27 18人月春闘総足総会・学習集會

新年あけましておめでとございます

新しい年を迎える政治・社会状況は、私たち働くものに厳しい状況が続いています。

昨年10月の衆議院総選挙の結果、自公与党が3分の2の議席を占めることになりました。小選挙区制の影響と対抗野党の分断の結果でした。しかし、貧困・格差が強まり戦争と憲法改悪の危機のなかで得票率53・

正念場の闘い、18春闘に勝利しよう！

今年18年は、分断と対立・弱者切り捨ての時代としてまさに正念場の闘いの年です。

高度成長期「いざなぎ」景気を超える成長とされる経済状況は、圧倒的に格差を拡大し貧困の拡大を進行させています。働く者の4割弱を占めるに至った非正規労働者、死を招く長時間労働など雇用の劣化そして金融緩和で国家財政をつぎ込んだ

全国一般全国協運動の真価を發揮する年へ！

全国一般労働組合全国協議会 中央執行委員長 平賀雄次郎

「働き方改革」一括法案を廃案へ！

安倍政権による「働き方改革」は、労働者の実態を覆い隠し、労働者の自己責任を強いて資本の利益に貢献しようとするものです。

1月通常国会では、労働時間規制緩和・裁量労働拡大を含む「働き方改革」一括法案が上程されます。多くの改悪が含まれている中で個別の審議を回避して一括採決を目論んでいるのです。

この「改革」は、労働政策の基本であるべき労働者保護を否定して「労働生産性」を優先し、労働保護法を根本から変質させるものです。労働時間規制を装いながら長時間残業を容認する法案、時間と場所にとらわれない

18春闘での大衆的運動の広がり

18春闘での大衆的運動の広がり。全国一般協は、個人加盟を基礎とする合同労働組として一人一人の声をつなぐ役割を果たしていく決意です。新たな年、ともに力を合わせて闘いましょう。

スケジュール

- ◎ 1/12(金) 全労協・旗闘誌 @新橋・交通会館
- ◎ 1/27(土) 全国協・第2回各県代表者会議 @京都市南区・六孫王会館
- ◎ 1/28(日) 業種・課題別交流会 @六孫王会館・キャパスペース池
- ◎ 2/16(金) けんり春闘第2波・経団連前行動 @東京・大手町



12月16日、ヤサカ本社
 へヤサカ交通労働組、ユニ
 オンネットワーク京都な
 ど総勢56名で抗議行動を
 行ないました。当該のヤ
 サカ交通労働組は61名の組
 合員のうち30名前後が参
 加しました。

年初頭から取り組んで
 いる組合員への「ひき逃
 げ事件でつち上げ謝罪」
 と、ヤサカタクシード社
 統合からのヤサカ交通の
 排除、実質上の会社整理
 攻撃に対する抗議と申入
 れをおこないました。

ヤサカ本社は、以前か
 らタクシード事業の効率化
 のためにグループ内タク
 シード社の統合をもくろ
 んでいたのですが、労働
 組も強く労働条件がグルー
 プ内では高い、ヤサカ交
 通の労働条件切り下げは
 不可欠であり、それがヤ
 サカ交通労働組攻撃の根
 源です。

この一年で、第2組合
 をおいつめ、ヤサカ労働
 攻撃の中心人物だったヤ
 サカ本社の役員を退任に
 追い込むなど、ヤサカ交
 通労働組は大きく前進し
 ています。

いよいよヤサカ交通内
 部で闘うだけではなく、
 統合による労働条件切り
 下げを許さず、グループ
 内他社の労働者の組織化
 に向けて本格的な第一歩
 を踏み出しました。

交は応じない」などの労
 組法違反・不当労働行為
 さえ連発されている。

ゼネラルユニオンは、
 樟蔭学園・福山学園・東
 京大等の労働契約法違反
 で、厚労省・文科省とも
 協議し、各県労働局への
 「労契法違反」の申立を
 開始し、今回、大阪労働
 局としては、前例のない、
 異例の「法違反通告書」
 発令となった。

2017年11月25日、
 栃木県の竹中労組と群馬
 県の昭電労組との交流学
 習会が昭電労組事務所
 で開催されました。

会社の事業内容の説明
 や自己紹介をしながら、
 労組活動報告、工場見学、
 安全衛生活動について話
 し合いました。

学習内容は、「働き方改
 革は働き方改革」と題
 する講義を嶋田中執より
 受けました。過労死白書
 の過労死・過労自殺につ
 いて、必ず要因があり、
 前兆があるので、職場環
 境を変えることが出来れ
 ば必ず防ぐ事ができると
 いうこと。若者を取り巻
 く労働環境の変化につい
 て、長時間労働により、
 過労となり、自殺に追い
 込まれた事件。非正規雇
 用の増加、政府や財界の
 要望に応じた「働き方改
 革」では長時間労働は解
 消されず、健康や命、家
 族や社会における「生活」
 そのものが破壊されてし
 まうこと。長時間労働社
 会を見直し、いのちと健
 康を守り、一日8時間労
 働で生活できる賃金が必
 要である、と学びました。
 学集会后に団子を食べ
 ながら交流しました。

(昭電電気精製労働組
 委員長 榎野皮謙)

11/25 竹中労組と昭電労組との
 交流学習会を開催

12月16日、ヤサカ本社
 へヤサカ交通労働組、ユニ
 オンネットワーク京都な
 ど総勢56名で抗議行動を
 行ないました。当該のヤ
 サカ交通労働組は61名の組
 合員のうち30名前後が参
 加しました。

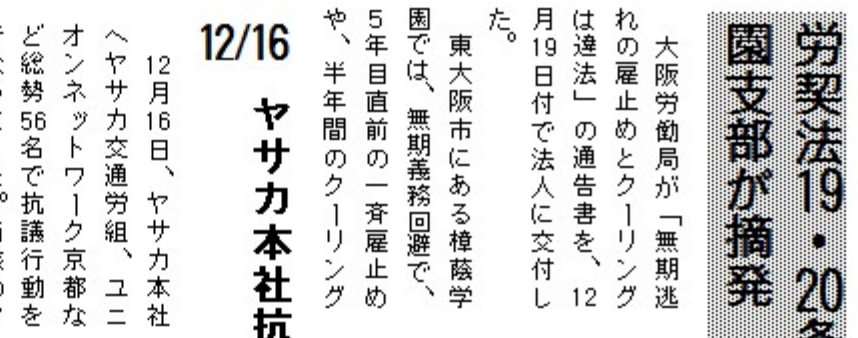
年初頭から取り組んで
 いる組合員への「ひき逃
 げ事件でつち上げ謝罪」
 と、ヤサカタクシード社
 統合からのヤサカ交通の
 排除、実質上の会社整理
 攻撃に対する抗議と申入
 れをおこないました。

ヤサカ本社は、以前か
 らタクシード事業の効率化
 のためにグループ内タク
 シード社の統合をもくろ
 んでいたのですが、労働
 組も強く労働条件がグルー
 プ内では高い、ヤサカ交
 通の労働条件切り下げは
 不可欠であり、それがヤ
 サカ交通労働組攻撃の根
 源です。

この一年で、第2組合
 をおいつめ、ヤサカ労働
 攻撃の中心人物だったヤ
 サカ本社の役員を退任に
 追い込むなど、ヤサカ交
 通労働組は大きく前進し
 ています。

いよいよヤサカ交通内
 部で闘うだけではなく、
 統合による労働条件切り
 下げを許さず、グループ
 内他社の労働者の組織化
 に向けて本格的な第一歩
 を踏み出しました。

11/27 18人月春闘総足総会・学習集會



12月16日、ヤサカ本社
 へヤサカ交通労働組、ユニ
 オンネットワーク京都な
 ど総勢56名で抗議行動を
 行ないました。当該のヤ
 サカ交通労働組は61名の組
 合員のうち30名前後が参
 加しました。

年初頭から取り組んで
 いる組合員への「ひき逃
 げ事件でつち上げ謝罪」
 と、ヤサカタクシード社
 統合からのヤサカ交通の
 排除、実質上の会社整理
 攻撃に対する抗議と申入
 れをおこないました。

ヤサカ本社は、以前か
 らタクシード事業の効率化
 のためにグループ内タク
 シード社の統合をもくろ
 んでいたのですが、労働
 組も強く労働条件がグルー
 プ内では高い、ヤサカ交
 通の労働条件切り下げは
 不可欠であり、それがヤ
 サカ交通労働組攻撃の根
 源です。

この一年で、第2組合
 をおいつめ、ヤサカ労働
 攻撃の中心人物だったヤ
 サカ本社の役員を退任に
 追い込むなど、ヤサカ交
 通労働組は大きく前進し
 ています。

いよいよヤサカ交通内
 部で闘うだけではなく、
 統合による労働条件切り
 下げを許さず、グループ
 内他社の労働者の組織化
 に向けて本格的な第一歩
 を踏み出しました。

交は応じない」などの労
 組法違反・不当労働行為
 さえ連発されている。

ゼネラルユニオンは、
 樟蔭学園・福山学園・東
 京大等の労働契約法違反
 で、厚労省・文科省とも
 協議し、各県労働局への
 「労契法違反」の申立を
 開始し、今回、大阪労働
 局としては、前例のない、
 異例の「法違反通告書」
 発令となった。

2017年11月25日、
 栃木県の竹中労組と群馬
 県の昭電労組との交流学
 習会が昭電労組事務所
 で開催されました。

会社の事業内容の説明
 や自己紹介をしながら、
 労組活動報告、工場見学、
 安全衛生活動について話
 し合いました。

学習内容は、「働き方改
 革は働き方改革」と題
 する講義を嶋田中執より
 受けました。過労死白書
 の過労死・過労自殺につ
 いて、必ず要因があり、
 前兆があるので、職場環
 境を変えることが出来れ
 ば必ず防ぐ事ができると
 いうこと。若者を取り巻
 く労働環境の変化につい
 て、長時間労働により、
 過労となり、自殺に追い
 込まれた事件。非正規雇
 用の増加、政府や財界の
 要望に応じた「働き方改
 革」では長時間労働は解
 消されず、健康や命、家
 族や社会における「生活」
 そのものが破壊されてし
 まうこと。長時間労働社
 会を見直し、いのちと健
 康を守り、一日8時間労
 働で生活できる賃金が必
 要である、と学びました。
 学集会后に団子を食べ
 ながら交流しました。

(昭電電気精製労働組
 委員長 榎野皮謙)

11/25 竹中労組と昭電労組との
 交流学習会を開催

12月16日、ヤサカ本社
 へヤサカ交通労働組、ユニ
 オンネットワーク京都な
 ど総勢56名で抗議行動を
 行ないました。当該のヤ
 サカ交通労働組は61名の組
 合員のうち30名前後が参
 加しました。

年初頭から取り組んで
 いる組合員への「ひき逃
 げ事件でつち上げ謝罪」
 と、ヤサカタクシード社
 統合からのヤサカ交通の
 排除、実質上の会社整理
 攻撃に対する抗議と申入
 れをおこないました。

ヤサカ本社は、以前か
 らタクシード事業の効率化
 のためにグループ内タク
 シード社の統合をもくろ
 んでいたのですが、労働
 組も強く労働条件がグルー
 プ内では高い、ヤサカ交
 通の労働条件切り下げは
 不可欠であり、それがヤ
 サカ交通労働組攻撃の根
 源です。

この一年で、第2組合
 をおいつめ、ヤサカ労働
 攻撃の中心人物だったヤ
 サカ本社の役員を退任に
 追い込むなど、ヤサカ交
 通労働組は大きく前進し
 ています。

いよいよヤサカ交通内
 部で闘うだけではなく、
 統合による労働条件切り
 下げを許さず、グループ
 内他社の労働者の組織化
 に向けて本格的な第一歩
 を踏み出しました。

11/27 18人月春闘総足総会・学習集會

新年を改憲阻止の歴史的な闘いに!!

全国労働組合連絡協議会

議長 金澤 壽



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年の解散・総選挙は、改憲政党内に3分の2を超える議席を許してしまいました。

「戦争する国」づくりは、国民生活を犠牲にして進められることを歴史が示

成年の初めの決意

フォーラム平和・人権・環境

共同代表 藤本 泰成



成年、2018年が始まります。忠犬八公とか、私の住む横須賀市では忠犬タマ公とか、犬は、飼い主に忠実で、飼い主の危難に際してはいのちも賭して頑張るものです。犬は、約1万2千年前から3万5千年前の遼跡から

人間と共に埋葬されているのが見つかるなど、人間と深い繋がりをもって暮らしてきました。多くの犬は、人間に暖かく受け入れられています。我が家の2匹も、私の帰宅を唯一暖かく迎えてくれます。どこかの国にドナルドという猛犬がいますが、日本の猛犬は、しばしば振りつつきわめて忠実に、かの国の経済にま

で気を遣い、「北の脅威」などと市民社会を翻弄し、必要もない大量の兵器を購入しています。かの国に忠実であればあるほど私たちの安全が脅かされるという、この猛犬同盟は、この国の主権者たる私たち主人には、決して忠実ではありません。成年の今年1年間、この猛犬同盟の勝手にさせてはなりません。いままさに、時代の主人公として私たちの活躍が期待されています。

18春闘を闘うにあたって

中小労組政策ネットワーク

共同代表 宇佐美 雄三



いよいよ18春闘の始まりです。

安倍政権の暴走は、加計学園、森友学園のスキヤンダルにも関わらず加速してきます。安倍首相は新年早々、憲法改悪・9条変更を強引に推し進めることを明言し、今秋の発

平和を守る役割は私たち労働組合です

全日本港湾労働組合

中央執行委員長 松本 耕三



新しい年を迎え、お祝いを申し上げます。

2018年は、安倍政権による北朝鮮への挑発が続く、戦争の危険が高まる中で迎えることとなりました。

新しい年を迎え、お祝いを申し上げます。2018年は、安倍政権による北朝鮮への挑発が続く、戦争の危険が高まる中で迎えることとなりました。平和を守る努力を怠ると、戦争は、いつも、偶発的に、突発的に起こります。そして一度起きた戦争は多くの人々に憎悪と怨恨をもたらし、武力とテロの連鎖につながることは、中東の実態を見ても明らかです。

平和を守ることにこそが、大量の犠牲者を出した太平洋戦争をおこした当事者としての責任ではないでしょうか。平和を守る役割はわたしたち労働組合です。引き続き三産産共闘を強化しともに頑張ります。

三産産で雇用と平和を守る運動を!!

全日本建設運輸連帯労働組合

中央執行委員長 菊池 進



新年あけましておめでとございます。

米国のトランプ大統領は、中東や朝鮮半島をはじめ、暴力と恫喝、制裁と圧力とで緊張感を煽っては、兵器を売り込むことに躍りになっています。

この押売りを丸呑みする安倍内閣は、敵基地先制攻撃用の長距離巡航ミサイルや、1機1千億円もする「イージス・アシムア」(陸上配備型迎撃ミサイルシステム)など、多額の武器購入を閣議決定する一方で、生活保護費削減など弱者がさらに困窮に陥る政策を押し進めています。

また、社会的弱者を切り捨てる政策に対抗する運動など、3産産で雇用と暮らし、命と平和を守る運動の強化をはかっていきたいと思えます。

18けんり春闘・全国実が発足!!

今春4〜5月全国キャンペーンを成功させよう

11月27日「18けんり春闘発足総会・学習集会」が、東京・全水道会館において、1100人を超える参加で開催された。

「貧困と格差と差別と闘う総がかり行動」を先展させ、非正規労働者の処遇改善を柱に、どこでも誰でも「8時間働けば生活できる」「戦争しない、させない社会」にむけ、安倍自公政権を打倒

し、平和で人間らしい生活をとり戻そうと、18春闘を意思統一した。総会で確認された18けんり春闘の要求は、「8時間働けば生活できる賃金を!」として、①どこでも誰でも「月額20万円、時給千五百円以上の最低賃金補償」、②2万円・7%以上の賃上げ要求、③時間外労働の法規制、④1日2時間、月20時間、

要員増：インターバル休憩11時間以上、⑤非正規労働者の処遇改善：労契法18条による無期転換の実現など、⑥公共サービス関連民間労働者の集中的賃上げと自治体への申し入れ、そして、⑦安倍「働き方改革」：働き方改革推進一括法を廃案への以上7点だ。闘い方の重点として「8時間働けば生活できる賃金」全国キャンペーンの4〜5月実施を断固かちとろう。

12/15 あらかぶさん裁判(第5回)の報告

『長い闘いになると思いますが、ガンバリます!!』

全国一般ユニオン北九州

12月15日、東京地裁103号大法廷をほぼ満員にした。弁護団は、労災認定基準(5ミリシーベルト)策定に貢献した吉澤・元東大医学部教授についての調査結果を提出した。その中で「原告に適用された白血病の労災認定基準の意義を理解するに当たって、この教授の『職業被曝によって健康を損なった労働者を救済すること』が社会正義である」という認識を、この裁判所においても、正確に受け止めるべき、と訴えた。

衆議院会館での報告集は、木下弁護士が裁判の解説をおこない、「主張の前提が固まってきた」とまとめた。また、パリ渡航調査で、フランスの原発労働者の労災認定について「原発で働いた事

実があり白血病になれば、被曝量に関係なくゼロミリシーベルトでも認定、線量のしきい値は無い」との貴重な報告があった。最後にあらかぶさんが「オレもパリに連れて行って貰いたかったのぉー(笑)」「長い闘いになると思いますが、頑張ります!」と表明した。

11/22 除染労働者6名の未払い賃金裁判が勝利和解(福島地裁)

休業・時間外・危険手当、教育・内部被爆検査時の賃金支払わせる!

昨年4月に避難指示が解除された双葉郡の除染現場で、休業手当などの賃金が支払われず生活できない、という相談が宮

城合同労組とふくしま連帯労組にありついた。彼らの雇用者木村電設工業(安藤ハザマの2次下請け会社)は、「働かない日の分まで金を払うつもりはない」「残業を指示したことはない」などと回交で開き直り決裂した。6名が決意し、昨年5月福島地裁郡山支部に提訴。記者会見を行い、毎回満席傍聴支援のもとで闘いが続けられた。そして昨年11月22日、

福島地裁郡山支部で、原告側の勝訴に等しい内容で和解が成立し、296万円が支払われた。この裁判の成果は、雨天休業を含む未払休業手当の全額を支払わせたことにある。和解後の記者会見でもこのことを明らかにした。地域、全国に波及させたい。

2月4日に、勝利報告集を開催します。これまでのご支援、まことにありがとうございます。



第3回裁判報告集会